

令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	ふじい やすし	
氏名	藤井 靖史	
所属・役職	西会津町 CDO(最高デジタル責任者) 柳津町 CDO(最高デジタル責任者) Code for Japan フェロー デジタル庁 オープンデータ伝道師	
活動拠点	福島県会津若松市	
略歴	<p>1977 年生まれ。京都府出身。国内企業、外資系企業、海外ベンチャーを経験し、帰国のタイミングで現在の奥さんと結婚するために東北へ移住。2009 年、仙台にて株式会社ピンポンプロダクションズを設立。代表取締役就任。2012 年に KLab 株式会社との M&A を行い、EXIT。会津大学産学イノベーションセンター准教授を経て、現在は西会津町 CDO、柳津町 CDO、ぼんだい振興公社副理事長、川内村 DX アドバイザー等複数自治体での変革に従事。その他、デジタル庁オープンデータ伝道師、CODE for AIZU ファウンダー、Code for Japan フェロー、会津の暮らし研究室取締役として活動している。</p>	
地域情報化の専門分野・技術	<p>地域 DX の推進、地域ビジネス（実績：地域小売業向けのデータ解析、アプリ制作、移動販売車の電化）地域通貨の電子化（実績：ブロックチェーンの地域活用）プログラミング教育（実績：Ichigojam を活用した教育） その他、シビックテック領域、オープンデータ領域</p>	
専門分野	<p>オープンデータEBPM（エビデンスに基づく政策立案）計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） デジタルデバイス対策 防災 教育情報化／情報教育 働き方子育て テレワーク 医療・介護・健康 農林水産業 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光 スマートシティ ICT 活用広報 その他</p>	
自治体向けメッセージ	<p>運用とテクノロジーは両輪となります ICT を導入するのを目的とするのではなく、解決したい課題にどう向き合うかを考えていきたいです。</p>	
関連サイト	<p>流れが先で構造が後だとコミュニティは継続される http://www.civicwave.jp/archives/52126065.html 地域が儲かる仕組みについて http://www.civicwave.jp/archives/52135084.html ブロックチェーンを活用した地方創生・地域活性プロセスと地域通貨 http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11045a/kouen-2017.html イベント内通貨萌貨 http://www.u-aizu.ac.jp/information/moeka2016.html</p>	

		<p>学内通貨白虎</p> <p>http://www.u-aizu.ac.jp/information/byakko-ex.htm</p>
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>地域ビジネス（実績：地域小売業向けのデータ解析、アプリ制作、移動販売車の電化）IoT 基盤（実績：機器をネットに接続する講習等実施） 地域通貨の電子化（実績：ブロックチェーン） プログラミング教育（実績：オープンデータを活用したプログラミング教室、PETS） その他、シビックテック領域、オープンデータ領域</p>
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	<p>地域スーパーと連携したアプリ開発 避難解除区域における小売業データ解析&アプリ（RESASアプリコンテストにて受賞） 日産自動車との移動販売車の電化（KAIIKA賞受賞）トヨタIT開発センター様と除雪車オープンデータを利用したAPI開発（VLEDにて受賞）ブロックチェーンを利用した地域通貨の開発、実証（イベント内通貨、学内通貨の開発実証）等</p>